

観光文化スポーツ部

産業観光委員会

【議案関係資料】

(当初予算関係)

2月20日提出

令和6年第1回定例会（2月議会）
産業観光委員会・分科会
当初予算事項関係提出資料

令和6年2月20日
観光文化スポーツ部

【当初予算関係】

観光戦略課	観光文化スポーツ部令和6年度の主な施策の概要・・・・・・・・・・	4
	データに基づく観光戦略推進事業について・・・・・・・・・・	7
	宿泊事業者経営力強化支援事業について・・・・・・・・・・	9
	観光施設魅力向上事業について・・・・・・・・・・	10
誘客推進課	秋田の魅力発見・発信事業について・・・・・・・・・・	11
	アウトドアアクティビティを活用した誘客促進事業について・・	13
	インバウンド拡大に向けた誘客促進事業について・・・・・・・・	14
	台湾便交流促進事業について・・・・・・・・・・	17
	冬季誘客促進事業について・・・・・・・・・・	18
食のあきた推進課	オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進プロジェクトにつ	
	いて・・・・・・・・・・	21
	あきたの食プラットフォーム構築事業について・・・・・・・・	24

食のあきた推進課	秋田の食をリードする食品事業者支援事業について	27
交通政策課	J R ローカル線活性化促進事業について	30
	秋田空港利用促進事業について	31
	大館能代空港三往復運航定着支援事業について	32
	地域公共交通の確保・再編促進関連事業について	33
	秋田内陸縦貫鉄道関連予算について	37
	由利高原鉄道関連予算について	38
	公共交通燃料高騰等対策事業について	39
文化振興課	県民読書環境整備事業について	41
	文化芸術による地域交流活性化事業について	44
	総合生活文化会館リニューアル事業について	47
	あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業について . .	49
スポーツ振興課	スポーツ王国創成事業について	50
	県有体育施設整備・改修事業について	53
	スポーツのすそ野拡大事業について	55
	新県立体育館整備事業について	58
	第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催事業につい て	59
	第51回東北総合スポーツ大会開催事業について	60
	スポーツツーリズム推進による交流拡大事業について	62

観光文化スポーツ部 令和6年度の主な施策の概要

観光文化スポーツ部

現状認識

- 国内外からの観光需要は増加しているが、都市部に比べ地方の回復は遅れており、本県の延べ宿泊者数はコロナ禍前の約8割に止まっているほか、需要は繁忙期に偏っている。
- インバウンドを含めた観光客の多様化するニーズに訴求できるコンテンツづくりや宿泊施設の生産性向上、深刻化する人材不足への対応が急務である。
- 4年ぶりに台湾便が就航したほか、J R東日本の令和6年度冬季「重点販売地域」に指定されるなど、誘客拡大に向けた取組が本格化している。

対応方針

- ◎ 冬季誘客・インバウンド誘客：J R東日本等と連携した冬季大型観光キャンペーンを展開し、季節による繁閑平準化に取り組むとともに、台湾便の運航継続を支援し、急増するインバウンド需要を取り込み、国内外からの誘客の拡大を図るほか、関連事業者の業務効率化や高付加価値化を促進するなど、観光産業の持続的な成長につなげる。
- ◎ 交流を支える基盤づくり：E B P M※や本県の魅力を生かした誘客推進のほか、食品産業を牽引する事業者の育成や文化芸術活動・スポーツの活性化、新県立体育館の整備、交通ネットワークの維持・拡充に取り組むなど国内外との活発な交流を支える基盤づくりを推進する。

冬季誘客等の促進

食・文化等と連携した体験型観光の推進

- J R東日本等と連携した冬季大型観光キャンペーンの展開 等

スポーツを活用した交流人口・関係人口の拡大

ミルハスを核とした文化芸術の発信とにぎわいづくり

観光産業の持続的な成長戦略



台湾便



なまはげ柴灯まつり



台湾での食と観光のPRイベント

インバウンド誘客の拡大

戦略的なインバウンド誘客の推進

- 台湾便の安定的な運航に向けた支援とSNS等を活用した情報発信の強化 等

「食」や「文化」の魅力の発信と誘客への活用

多様なニーズに応じた受入態勢の整備

交流拡大を支える基盤づくり

データに基づくE B P Mの推進と人材確保

時代の変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進

食品産業の競争力強化

文化芸術活動の促進による交流人口の拡大

県民のスポーツ活動に必要な基盤の整備

交流を支える交通ネットワークの維持・拡充

※E B P M：証拠に基づく政策立案

食・文化等と連携した体験型観光の推進

- ・ JR東日本や観光事業者等と連携した冬季大型観光キャンペーンの展開（R6年12月～R7年2月）
- ・ スノーアクティビティ等の体験型コンテンツや「食」を活用した宿泊プランに係るプロモーションの実施
- ・ 宿泊施設におけるサービスの高付加価値化に向けた施設整備等への支援
- ・ 文化団体等が行う交流人口の拡大を目的とした文化事業への支援



スノーアクティビティ

スポーツを活用した交流人口・関係人口の拡大

- ・ 第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の開催
- ・ プロスポーツ観戦に訪れたサポーターの観光ニーズ等に基づくスポーツツーリズムの推進



花輪スキー場

ミルハスを核とした文化芸術の発信とにぎわいづくり

- ・ 県出身音楽家等による多彩なプログラムからなるコンサートの開催
- ・ 周辺文化施設等と連携したイベントの開催



ミルハスでのオーケストラ公演

インバウンド誘客の拡大

戦略的なインバウンド誘客の推進

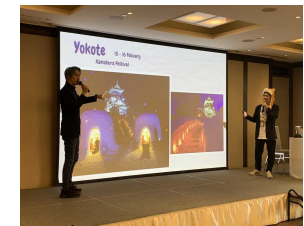
- ・ 台湾便の利用促進や旅行商品の造成への支援
- ・ 台湾やタイ・欧州におけるSNS等による情報発信の強化



台湾における駅構内での情報発信

「食」や「文化」の魅力の発信と誘客への活用

- ・ 台湾での「食」と「観光」に係るイベント等の開催
- ・ 欧州での「食」や「アート」を切り口としたデジタルプロモーションの実施
- ・ 現地コーディネーターを活用した県産食品の認知度向上と輸出拡大
- ・ 東北各県の祭り等をモチーフとしたノンバーバル（非言語型）・ミュージカルの上演



タイトップセールス

多様なニーズに応じた受入態勢の整備

- ・ 宿泊施設におけるインバウンド向けの客室改修等への支援
- ・ 観光案内所におけるコンシェルジュ機能の強化やデジタルツールを活用した受入態勢の整備



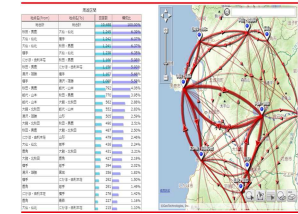
祭シアター「HANA」



欧州での商談会

データに基づくEBPMの推進と人材確保

- ・秋田県観光DMPを活用したデータに基づく観光戦略の推進とDMOや宿泊事業者の取組への支援
- ・県公式観光サイトへ誘導するインターネット広告の配信と配信結果の分析
- ・観光や交通事業者を対象とした人材育成・確保に向けた取組



DMP分析イメージ

時代の変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進

- ・洋上風力発電施設の観光利用のための受入態勢整備に向けた取組への支援
- ・環境教育を切り口とした教育旅行の誘致
- ・県立自然公園等のアウトドアアクティビティを活用した誘客促進



森吉山トレッキング

食品産業の競争力強化

- ・リーディングカンパニーを目指す事業者が行う経営規模の拡大に向けたデジタル技術の活用等への支援
- ・食品事業者に係るデータベースの構築とデータの活用



質の高い音楽に触れる機会の提供

文化芸術活動の促進による交流人口の拡大

- ・小中高校生を対象とした質の高い音楽・美術に触れる機会の提供
- ・県民が読書に親しみやすい環境づくりの推進



新県立体育館イメージ

県民のスポーツ活動に必要な基盤の整備

- ・新県立体育館の整備運営を行うPFI事業者の公募及び選定
- ・部活動の地域移行を見据えた小中学生を対象とするスポーツ体験教室の開催



小中学生対象のスポーツ体験会

交流を支える交通ネットワークの維持・拡充

- ・航空路線の利用促進や秋田新幹線新仙岩トンネルの整備促進等による広域交流ネットワークの機能強化
- ・コンパクトで持続可能なコミュニティ交通の再編促進と「ライドシェア」など新たな交通サービスの導入に向けた支援
- ・JRローカル線の維持・活性化に向けた取組への支援



大館版mobiプロジェクト

1 目的

秋田県観光DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）を活用し、データに基づいた観光戦略の推進を図るとともに、観光地域づくり法人（DMO）や宿泊事業者等による効果的・効率的な誘客に向けた取組を支援する。

2 概要

(1) 秋田県観光DMP活用事業 17,287千円

秋田県観光DMPの運用のほか、データの質と量の充実による分析精度の向上を図るため、データを提供する宿泊事業者の参加拡大や分析結果の活用促進に向けた支援等を行う。

- ・事業内容：秋田県観光DMP運用・保守、宿泊事業者向けDMP説明会及びデータ活用研修会の開催 等
- ・委託先：（一社）秋田県観光連盟 等（予定）

(2) エリアマーケティング促進実証事業【新規】 4,134千円

各観光地域におけるデータ分析に基づく「稼ぐ仕組みづくり」に向け、DMOと宿泊事業者等の連携によるDMPを活用したエリアマーケティングの実証を行う。

- ・事業内容：誘客プロモーションの実施、周遊ルート・旅行商品の開発、事業成果報告会の開催 等
- ・委託先：（一社）秋田県観光連盟（予定）

3 予算額

21,421千円

デジタル田園都市国家構想交付金	10,616千円
一般財源	10,805千円

(1) 秋田県観光DMP活用事業 17,287千円

内 訳	・旅 費	94千円
	・委託料	17,193千円
委託料の内訳	・DMPの運用・保守	8,640千円
	・DMP説明会及びデータ活用研修会の開催等	8,553千円

(2) エリアマーケティング促進実証事業 4,134千円

内 訳	・旅 費	94千円
	・委託料	4,040千円
委託料の内訳	・誘客プロモーション等の実施	2,389千円
	・事業成果報告会の開催等	1,651千円

秋田県観光DMPの概要

データ収集

秋田県観光DMPポータル

県内観光データ

【県内宿泊者データ】

○参加宿泊施設からの提供データ

【調査データ】

○観光地点等入込客数調査データ

○観光地点パラメータ調査データ

【ウェブサイト等の閲覧者データ】

○県観光公式ウェブサイト

○県公式Facebookページ

○県内DMO運営のウェブサイト 等



広域観光データ

【旅行者動態データ（東北広域）】

○携帯電話等位置情報データ

【消費購買動向データ（東北広域）】

○クレジット決済データ

等



関連情報

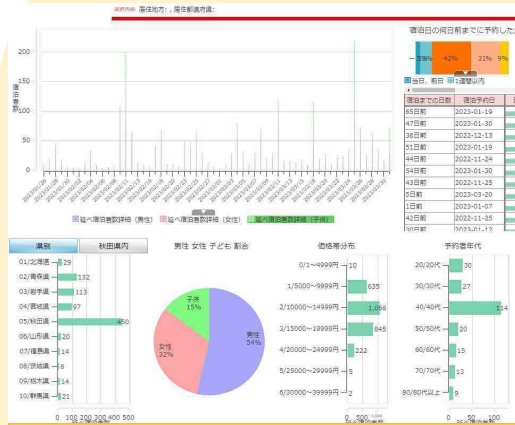
- ・月次レポート
- ・DMP利用促進動画
- ・各種統計サイトへのリンク 等

【令和4・5年度】DMPの構築
(データ収集・分析手法の実証)

分析

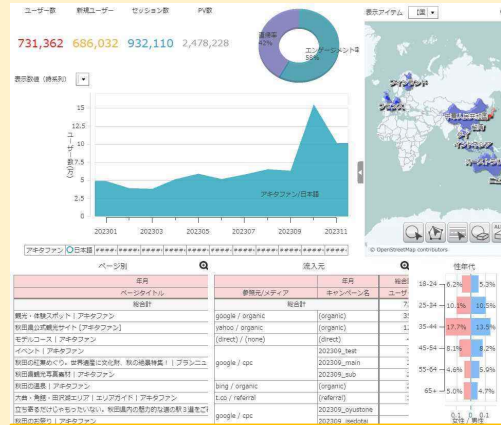
※各種データにより傾向を把握

県内宿泊者データ



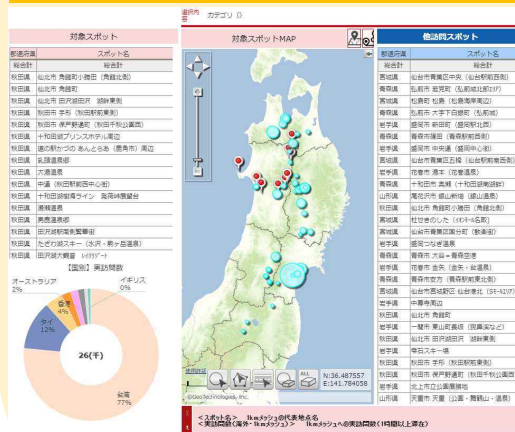
(例)エリア内宿泊者の性・年代・居住地、単価、予約タイミングの把握

ウェブ閲覧者データ



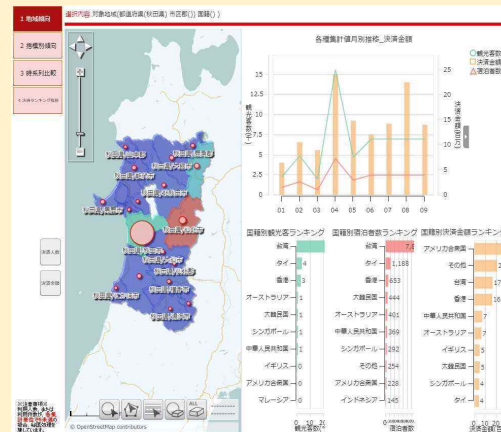
(例)閲覧者の属性や関心度、当該サイトへの到達経路の把握

旅行者動態データ



(例)スポット毎の旅行者属性の把握
(国籍・居住地別)

消費購買動向データ



(例)地域における業種毎の消費動向の把握
(国籍・居住地別)

活用

県

- ☑EBPM（データに基づく施策立案）の推進
- ☑県全体の集客増・観光消費額増

- データに基づいた観光戦略の策定
- より精度の高いデジタルプロモーション等の実施
- ニーズに応じた観光コンテンツ開発・受入態勢整備の推進
- 分析結果の共有による県内観光関連事業者におけるEBPMの推進 等

DMO等

- ☑エリアマーケティングの推進
- ☑エリア内の集客増・観光消費額増

- エリアプロモーションの実施
- 周遊ルートや旅行商品の開発
- 観光コンテンツの磨き上げ
- 各エリアにおける分析結果の共有 等

宿泊事業者

- ☑自社の売上増・経営力強化

- ニーズに応じた商品プランの開発
- 予約者や予約日の傾向に合わせたプロモーションの実施
- 顧客満足度向上のための取組 等

【令和6年度以降】データの質と量の充実による分析精度の向上、DMO等・宿泊事業者におけるデータ活用促進・人材育成の支援

宿泊事業者経営力強化支援事業について

観光戦略課

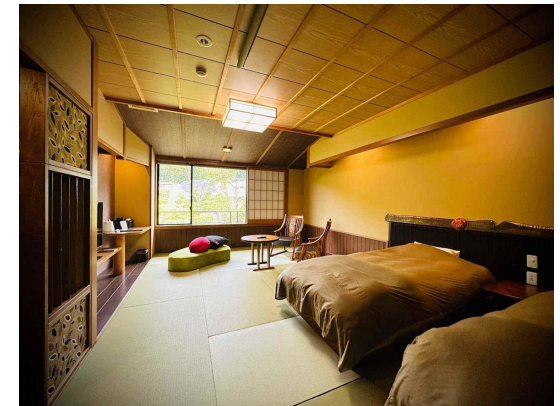
1 目的

宿泊事業者によるサービスの高付加価値化や経営効率化に向けた取組を支援し、収益の改善による経営力の強化を図る。

2 概要

宿泊事業者が行う高付加価値化に向けた施設整備等に必要な経費を補助する。

- ・補助対象経費：ア 冬季誘客やインバウンド誘客の拡大に向けた付加価値の高いサービス提供のための施設整備
- イ デジタル技術の活用による経営の効率化に向けたシステム導入 等
- ・補助率：2/3以内
- ・補助上限額：ア 1,000万円
- イ 400万円



和モダンな客室の整備

3 予算額

	120,137千円
	(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)
内 訳	{
	・旅費 38千円
	・需用費 60千円
	・役務費 7千円
	・使用料及び賃借料 32千円
	・負担金補助及び交付金 120,000千円
	}

観光施設魅力向上事業について

観光戦略課

1 目的

県有観光施設の魅力向上による観光誘客の促進を図るため、利用者の利便増進や安全・安心の確保に向けた改修等を行う。

2 概要

(単位：千円)

施設名	事業内容	予算額
たざわ湖スキー場	銀嶺クワッドリフト油圧緊張装置オーバーホール	40,084
	男女共用多目的トイレ改修工事	24,514
	低濃度 PCB 変圧器処理及び更新工事	5,529
男鹿水族館	エレベーター停電時自動着床装置交換工事	9,571
十和田ホテル	火災報知器更新工事	47,686
サンルーラル大潟	温泉張込急速ポンプ更新工事	2,178
	ファンコイルユニット更新工事	671
フォレストアウター	消防設備改修工事	5,820
秋の宮山荘	空調等自動制御設備更新工事	89,738

3 予算額

225,791千円

〔 県 債 153,400千円
一般財源 72,391千円 〕

内 訳 〔 ・ 需 用 費 56,504千円
・ 委 託 料 6,287千円
・ 工 事 請 負 費 163,000千円 〕

委託料の内訳 〔 ・ 設計業務等 6,287千円 〕

【参考】R5明許繰越工事予算額 368,297千円
(内訳)

- ・ 秋田ふるさと村エネルギー棟設備改修工事 68,052千円
- ・ たざわ湖スキー場銀嶺ハウストイレ改修工事 10,071千円
- ・ 男鹿水族館非常用自家発電更新工事 253,674千円
- ・ 男鹿水族館空調設備改修工事 36,500千円



たざわ湖スキー場



十和田ホテル



秋の宮山荘

秋田の魅力発見・発信事業について

誘客推進課

1 目的

SNSやマスメディアなど各種広報媒体の特性を生かし、秋田の魅力を全国に発信するとともに、アニメ・マンガを活用した観光PRを実施することにより、本県の認知度を高め、秋田ファンの一層の拡大を図る。

2 概要

(1) 魅力発信と情報交流による秋田ファンの拡大 14,748千円

①多様なメディアを活用した秋田ファンの創出

「あきたびじょん」のデザインを活用しながら、SNSを通じた情報発信やフォトコンテストを行う。

・委託先：秋田活版印刷(株) (ポストカード制作) (予定)

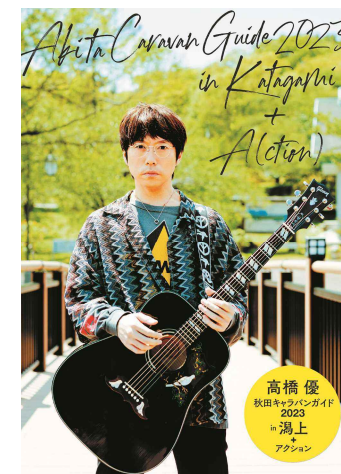
②県ゆかりの人とのネットワークの活用

あきた音楽大使とタイアップし、秋田の魅力を伝える冊子を作成するほか、各大使に向け情報提供を行う。

・委託先：(株)リントゥ (あきた音楽大使高橋優氏の所属芸能事務所) (予定)

③ロケ支援体制の強化

本県のメディアへの取り上げ機会を拡大するため、市町村等を対象としたスキルアップ研修会を実施するほか、ロケ地などの情報発信を強化する。



あきた音楽大使との
タイアップ

(2) アニメ・マンガを活用した誘客促進事業 6,082千円

①「クレヨンしんちゃん」を活用した観光PRの実施

クレヨンしんちゃんと本県、埼玉県、熊本県の三県が締結した家族都市協定に基づき、専用パンフレットやキャラクターがデザインされたパネルの作成及び各県と連携した観光PRを実施する。

・委託先：(株)双葉社 (予定)



熊本県と連携した観光PR

② 「ポケットモンスター」を活用した観光PRの実施

幅広い世代に人気のポケモンのキャラクターがデザインされたマンホール（ポケふた）を活用して、県内を周遊するデジタルスタンプラリーを行う。

- ・ポケふた設置場所：道の駅かづの（鹿角市）、道の駅おが（男鹿市）、道の駅あきた港（秋田市）、田沢湖クニマス未来館（仙北市）、秋田ふるさと村（横手市）



デジタルスタンプラリー

※画像からR5年度デジタルスタンプラリー紹介ページにジャンプします。

3 予算額

(1) 魅力発信と情報交流による秋田ファンの拡大

20,830千円

14,748千円

内 訳

・報償費	250千円
・旅 費	844千円
・需用費	20千円
・役務費	74千円
・委託料	12,500千円
・使用料及び賃借料	960千円
・負担金補助及び交付金	100千円

委託料の内訳

・あきたびじょんポストカード制作	100千円
・音楽大使とタイアップした誘客プロモーション冊子制作	11,700千円
・ロケ支援動画制作	700千円

(2) アニメ・マンガを活用した誘客促進事業

6,082千円

内 訳

・旅 費	305千円
・需用費	30千円
・役務費	35千円
・委託料	5,712千円

委託料の内訳

・観光PRイベント開催	1,331千円
・ノベルティ等制作	3,558千円
・スタンプラリー実施	823千円

アウトドアアクティビティを活用した誘客促進事業について【新規】
(秋田ならではのツーリズム推進事業)

誘客推進課

1 目的

県立自然公園等及びその周辺地域の豊かな自然を生かしたアクティビティ等を観光資源として活用し、地域の特性を生かした体験型観光を推進する。

2 概要

森吉山県立自然公園を対象に、ファムツアーやプロモーションを実施する。

- ・業務内容：①ファムツアーの実施、アクティビティ等のブラッシュアップ
 ②商談会の開催
 ③県公式観光サイト「アキタファン」等での発信
- ・委託先：企画提案競技により選定



カヌー体験

3 予算額

2, 562千円

内 訳

委託料の内訳

- ・旅費 85千円
- ・需用費 30千円
- ・役務費 60千円
- ・委託料 2, 387千円

- ・ファムツアー・商談会の実施 2, 057千円
- ・ウェブページ制作等 330千円



お花畑へのトレッキング

インバウンド拡大に向けた誘客促進事業について【新規】

誘客推進課

1 目的

インバウンド誘客の拡大に向け、台湾便の安定的な運航や利用促進を図るとともに、タイや欧州のほか、冬季誘客が期待できる国・地域における情報発信を強化する。

2 概要

(1) 台湾誘客促進強化事業

372,761千円

タイガーエア台湾及び現地旅行会社に対し、運航経費や旅行商品造成費への支援を行うほか、各種プロモーションを実施する。

- ・事業内容：航空会社、旅行会社に対する支援
食と観光プロモーションの実施
知事によるトップセールスの実施 等
- ・委託先：台湾の海外マーケティングサポート事業者（予定）

(2) 重点市場における誘客拡大事業

30,118千円

重点市場のタイと欧州で、冬季コンテンツや食とアート等のテーマを中心に、地域特性に応じた効果的な情報発信を行う。

- ・事業内容：インフルエンサーを活用した冬季コンテンツのPR（タイ）
知事によるトップセールスの実施（タイ）
食とアートを中心としたデジタルプロモーションの実施（欧州） 等
- ・委託先：各市場の海外マーケティングサポート事業者（予定）

(3) 冬季誘客に向けた情報発信事業

19,099千円

雪国ならではの食・文化やスキー場及びスノーアクティビティの魅力を、冬季誘客が期待できる国・地域に対しSNSやメディアを通じて発信する。

- ・事業内容：SNS・メディアを活用した情報発信（中国、韓国、香港、豪州）
仙台国際空港における広告掲載 等
- ・委託先：各市場の海外マーケティングサポート事業者 等（予定）



台湾での食と観光のPR



スノーシュー体験

3 予算額

421,978千円

{	デジタル田園都市国家構想交付金(活用予定を含む)	70,488千円
	諸収入	15千円
	一般財源	351,475千円

(1) 台湾誘客促進強化事業

372,761千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・人件費	2,986千円		・航空会社、旅行会社の支援	305,079千円
	・報償費	350千円		・旅行商品造成の支援	9,922千円
	・旅 費	7,819千円		・食と観光プロモーションの実施	16,055千円
	・需用費	700千円		・現地旅行博等への出展	7,826千円
	・役務費	900千円		・少人数旅行モニターツアーの実施	2,500千円
	・委託料	350,006千円		・トップセールスの実施	3,025千円
	・負担金補助及び交付金	10,000千円		・SNS等による情報発信	2,449千円
			・現地コーディネーター設置	3,150千円	

(2) 重点市場における誘客拡大事業

30,118千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・報償費	350千円		・インフルエンサーの活用	5,445千円
	・旅 費	4,478千円		・トップセールスの実施	4,114千円
	・需用費	200千円		・SNS等による情報発信	1,733千円
	・食糧費	168千円		・現地コーディネーター設置	3,166千円
	・役務費	300千円		・デジタルプロモーションの実施	10,164千円
	・委託料	24,622千円			

(3) 冬季誘客に向けた情報発信事業

19,099千円

{	内 訳		{	委託料の内訳	
	・旅 費	920千円		・SNS等による情報発信	7,751千円
	・需用費	250千円		・メディアを活用した情報発信	5,214千円
	・役務費	250千円		・旅行会社等へのセールス	3,234千円
	・委託料	17,679千円		・仙台国際空港における広告掲載	908千円
			・多言語ウェブサイト改修	572千円	

(参考) 台湾チャーター便による経済効果について

(1) 県内消費額

チャーター便を利用して本県を訪問する台湾人は年間で約14,000人と推計しており、その県内消費額は約6億円と見込まれる。

推計額	内 訳
約6億円	約14,000人×1人1泊当たり3万円×1.5泊

- ※1 台湾人乗客数は、令和7年3月まで運航が継続し、全座席（180席）の75%を台湾人が利用すると仮定して推計
 $104\text{往復} \times 180\text{席} \times 75\% = 14,000\text{人}$
- ※2 1人1泊当たり消費額は「2023年訪日外国人消費動向調査」から推計
 $\text{台湾人1人当たり消費額} 179,156\text{円} \div \text{平均泊数} 5.8\text{泊} = \text{約} 30,000\text{円}$
- ※3 宿泊数は、ツアー客の県内宿泊が1～2泊であることを踏まえ推計



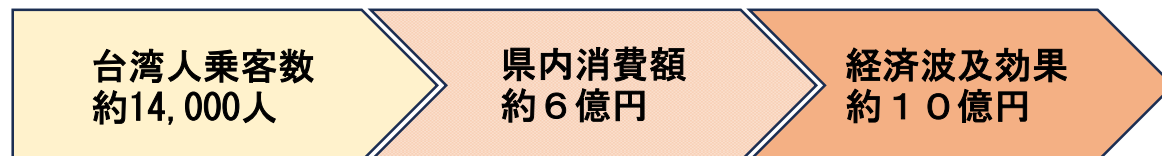
秋田内陸線を楽しむ様子

(2) 経済波及効果（間接的な波及効果を含む）

台湾人旅行者の県内消費額を約6億円とした場合、関連産業を含めた波及効果は約10億円と見込まれる。

推計額	内 訳
約10億円	県内消費額の各部門の割合を次のとおり仮定し計算 商業部門（小売等） 1/4 対個人サービス部門（宿泊・飲食等） 3/4

※1 総務省の経済波及効果計算シートにより簡易推計



秋田犬グッズを購入する様子

台湾便交流促進事業について【新規】

誘客推進課

1 目的

秋田空港発着の台湾便を活用した秋田・台湾間の交流促進を図るとともに、乗客へのおもてなし等の受入環境を整備することにより、安定的な運航の継続を図る。

2 概要

(1) 台湾便県民利用促進事業

2,000千円

秋田空港発着の台湾便を往復利用し、経済・文化・教育・スポーツ等の交流活動を目的に渡航する3名以上の団体へ補助を行うため、秋田空港利用促進協議会に対し特別負担金を支出する。

・補助額：1名当たり1万円（限度額：1団体当たり15万円まで）

※観光・親睦等の旅行は対象外

(2) 受入環境整備事業

1,680千円

台湾便を利用し来県した外国人旅行者等へのおもてなしを実施するため、秋田空港利用促進協議会に対し特別負担金を支出する。

3 予算額

3,680千円

(負担金補助及び交付金)



タイガーエア台湾



外国人旅行者へのおもてなし

冬季誘客促進事業について【新規】

誘客推進課

1 目的

季節による繁閑差の平準化に向けた冬季観光の振興を図るため、J R 東日本による重点販売地域の指定を踏まえ、官民が一体となり、秋田の冬の魅力の発信と誘客の促進に向けた大型キャンペーンを実施する。

2 概要

(1) J R 東日本重点販売キャンペーン等実施事業 55,945千円

J R 東日本の重点販売地域に指定されたことを受け、首都圏等に向けた大型観光キャンペーンを実施する。

- ・実施時期：令和6年12月～令和7年2月
- ・事業内容：①統一ロゴの作成やオープニングイベントの実施
ポスターやパンフレットなどの広告物の制作
特設ウェブサイトによるデジタルプロモーションの実施
首都圏における観光PRの実施
②全国J R 駅へのポスター掲出
- ・委託先：①企画提案競技により選定
②J R 東日本企画（株）秋田支店（予定）



キャンペーンイメージ

(2) 食を活用した冬季誘客促進事業 7,237千円

旅行会社のウェブサイトにも食を活用した冬季宿泊プランの特設ページを掲出するなど、重点販売キャンペーンと連動したプロモーションを実施する。

- ・実施時期：令和6年12月～令和7年2月
- ・事業内容：特設ページの制作・プロモーションの企画実施
- ・委託先：企画提案競技により選定



特設ページイメージ

(3) 体験型コンテンツを活用した冬季誘客促進事業

251,175千円

冬季に観光関連事業者が提供する体験型コンテンツの料金割引サービスを実施するとともに、キャンペーンサイトやウェブ広告等による宣伝を展開する。

- ・対象商品：スノーモービル体験や雪中サウナ等のウィンターアクティビティ、スキーパック商品、伝統工芸品づくり体験、文化鑑賞等体験 等
- ・割引率：50%以内
〔体験コンテンツ 上限6,000円〕
〔スキーパック商品 上限5,000円〕
- ・対象施設：県内のウィンターアクティビティ等体験型施設
- ・対象期間：令和6年12月～令和7年3月上旬
- ・委託先：企画提案競技により選定



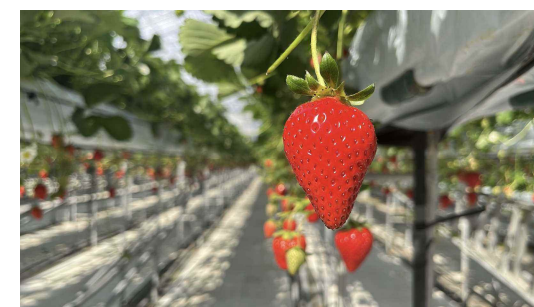
キャンペーンサイトイメージ



テントサウナからの雪ダイブ



曲げわっぱづくり



いちご狩り

※各画像からキャンペーンサイトや体験メニュー紹介ページへジャンプします。

(4) 冬季誘客に向けた観光バス利用促進事業

16,500千円

冬期間における貸切バス事業者の経営改善及び冬季誘客の促進を図るため、旅行商品としての貸切バス利用に対し割引を実施する。

- ・補助対象：旅行会社が旅行商品に県内事業者の貸切バス利用を組み込んだ場合の当該貸切バス料金
- ・補助率：定額（バス1台当たり5万円）
- ・補助先：(公社)秋田県バス協会（予定）

3 予算額

330,857千円

〔	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	267,675千円
	デジタル田園都市国家構想交付金活用予定	23,363千円
	一般財源	39,819千円

(1) JR東日本重点販売キャンペーン等実施事業

55,945千円

内訳

〔	・旅費	772千円
	・需用費	138千円
	・委託料	55,000千円
	・使用料及び賃借料	35千円

委託料の内訳

〔	・オープニングイベント開催	5,500千円
	・広告宣伝	42,680千円
	・特設サイト構築・運用	4,840千円
	・事業効果分析	880千円
	・企画管理	1,100千円

7,237千円

(2) 食を活用した冬季誘客促進事業

内訳

〔	・旅費	119千円
	・需用費	80千円
	・役務費	20千円
	・委託料	7,018千円

委託料の内訳

〔	・特設ページ構築・運用	3,300千円
	・広告宣伝	2,200千円
	・事業効果分析	550千円
	・企画管理	968千円

(3) 体験型コンテンツを活用した冬季誘客促進事業

251,175千円

内訳

〔	・旅費	331千円
	・需用費	80千円
	・役務費	20千円
	・委託料	250,744千円

委託料の内訳

〔	・各種割引サービス支援	147,500千円
	・特設サイト構築・精算管理	63,168千円
	・広告宣伝	20,570千円
	・事業効果分析	993千円
	・企画管理	18,513千円

(4) 冬季誘客に向けた観光バス利用促進事業

16,500千円
(負担金補助及び交付金)

オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進プロジェクトについて

食のあきた推進課

1 目的

地域商社等と連携し、県産食品の海外への商流・物流を構築するとともに、現地展示会への出展等を通じ、県産食品の認知度向上と輸出促進を図る。

2 対象国・地域

台湾、中国、フランス、北欧、韓国

3 概要

(1) 地域商社と連携した共同配送事業

13,381千円

県内の地域商社等と連携し、共同配送など小規模事業者が輸出に取り組みやすい体制を構築するとともに、現地展示会への出展等により販路の拡大を図る。

- ・事業内容：展示会への出展、現地コーディネーターによるマッチングとオンライン物産展の開催（台湾）
共同配送による輸出、百貨店等における県産品フェアの開催（台湾）
ECサイトへの商品掲載、現地試飲試食・販売会の開催（中国）等
- ・委託先：(株)エフアイジェイ、(株)大潟村あきたこまち生産者協会
詩の国秋田(株)（予定）

<フード台北 2023 : <https://www.youtube.com/watch?v=UFNMtLiCXX0>>



共同配送の輸出品積載

(2) 大学等と連携した欧州向けブランディング事業

17,715千円

展示会への出展等を通じ、欧州市場での県産食品の認知度向上及び輸出拡大を図る。

- ・事業内容：国際食品見本市（フランス）や食品展示会（フィンランド）への出展
- ・委託先：EURO JAPAN CROSSING、Ailako Oy（予定）

<シアル・パリ 2022 :

https://www.youtube.com/watch?v=gqivSM301MQ&list=PL0HBum6RWWNj6kHtDC_71DGI9d61P_jD9f&index=5>



国際食品見本市への出展

- (3) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業 1, 403千円
 北東北三県・北海道ソウル事務所と連携し、展示会への出展やバイヤー招聘等を行う。
 ・委託先：(一社)秋田県観光連盟(予定)

4 予算額

	32, 499千円
デジタル田園都市国家構想交付金	10, 192千円
一般財源	22, 307千円

(1) 地域商社と連携した共同配送事業

	13, 381千円
内 訳	
・報償費	70千円
・旅費	1, 640千円
・需用費	160千円
・役務費	456千円
・委託料	11, 000千円
・使用料及び賃借料	55千円

委託料の内訳

・ビジネスコーディネーター(台湾)	1, 200千円
・オンライン物産展開催(台湾)	850千円
・展示会出展(台湾)	396千円
・県産品フェア開催(台湾)	1, 200千円
・共同配送等(台湾)	1, 200千円
・ECサイトにおける販売促進(中国)	2, 000千円
・現地試飲試食・販売会の開催(中国)	1, 700千円
・事務費等	2, 454千円

(2) 大学等と連携した欧州向けブランディング事業	17,715千円
内 訳	
・報償費	20千円
・旅 費	4,000千円
・需用費	70千円
・役務費	405千円
・委託料	12,000千円
・使用料及び賃借料	20千円
・負担金補助及び交付金	1,200千円
委託料の内訳	
・現地展示会開催(フランス)	3,565千円
・営業フォローアップ(フランス)	775千円
・商品輸送(フランス)	666千円
・現地展示会開催(フィンランド)	3,600千円
・事務費等	3,394千円
(3) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業	1,403千円
内 訳	
・旅 費	300千円
・需用費	5千円
・役務費	18千円
・委託料	1,080千円
委託料の内訳	
・展示会出展	542千円
・バイヤー招聘等	441千円
・事務費	97千円

あきたの食プラットフォーム構築事業について【新規】

食のあきた推進課

1 目的

県内外の食品バイヤー及び消費者の多様なニーズに対応するため、県内食品事業者とその商品のほか、バイヤーや消費者の情報等の集約と活用を進めるプラットフォームを構築し、県産加工食品の販路拡大を支援する。

2 概要

(1) あきたの食情報基盤構築事業

10,829千円

食品関係事業者及び消費者向けの情報基盤を整備するため、県内食品事業者及び商品情報等を集約するデータベースを構築する。

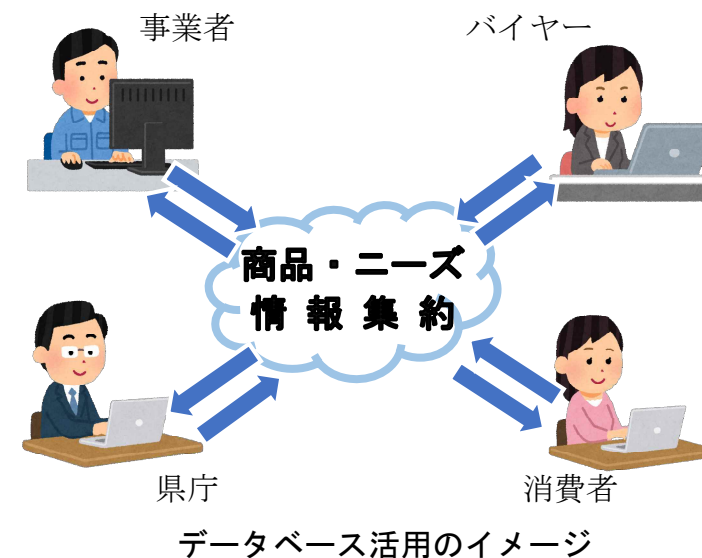
・事業内容：①データベースの構築

県内食品事業者と商品の総合的な情報の発信をするとともに、県内外の商談会で得たバイヤー・消費者に係る情報、事業者からの相談記録等を一元化するデータベースを構築する。

②デジタル活用推進スタッフの配置

県内食品事業者の商品や加工技術の情報の収集と発信及びデータベースへの登録を推進するため、食品に係る専門知識を有する人材を配置する。

・委託先：企画提案競技により選定



(2) カスタマーデータ活用事業

13,367千円

データベースを活用した情報発信やマッチングを行うため、食品バイヤーや消費者に関するデータの収集等を行う。

- ・事業内容：①商談会等を活用した情報収集及び販路の開拓
市町村や関係機関・団体との連携により首都圏商談会等に出展し、県産食品の販路開拓を支援するとともにバイヤー情報やニーズを収集する。
- ②専門家による販路拡大に向けた個別指導
食品マーケティングの専門家を事業者に派遣し、商品開発やブラッシュアップの推進、情報発信力の向上等を支援する。
- ・委託先：商工団体等（予定）

3 予算額

24,196千円

{	デジタル田園都市国家構想交付金活用予定	11,380千円
	一般財源	12,790千円
	諸収入	26千円

(1) あきたの食情報基盤構築事業

10,829千円

内 訳	{	・人件費（デジタル活用推進スタッフ）	5,134千円
		・旅 費	479千円
		・需用費	60千円
		・役務費	10千円
		・委託料	5,050千円
		・使用料及び賃借料	96千円
委託料の内訳	{	・データベース構築	5,050千円

(2) カスタマーデータ活用事業

		13,367千円
内 訳	・ 報償費	390千円
	・ 旅 費	1,492千円
	・ 需用費	430千円
	・ 役務費	204千円
	・ 委託料	10,653千円
	・ 使用料及び賃借料	18千円
	・ 負担金補助及び交付金	180千円
委託料の内訳	・ 首都圏商談会出展等	9,684千円
	・ 事務費	969千円

秋田の食をリードする食品事業者支援事業について

食のあきた推進課

1 目的

県内の食品産業を牽引し、賃金水準の向上や雇用の創出にも寄与するリーディングカンパニーを創出するとともに、事業者間連携を推進することで、食品事業者の事業基盤と競争力の強化を図る。

2 概要

(1) 食品事業者連携促進事業

6, 119千円

食のリーディングカンパニーを目指す事業者への伴走支援を実施するとともに、食品事業者の連携を促進するため、食品産業施策の総合窓口となる伴走コーディネーターを配置する。

(2) 食のリーディングカンパニー育成支援事業

24, 169千円

経営規模の拡大や生産性及び企業価値の向上に資する取組等に必要な経費を補助する。

【補助対象】 令和5年度からの継続支援事業者

①通常枠（概ね20億円以上の売上規模を目指す事業者：2件）

- ・上限額：1,000万円
- ・支援事業者：東北醤油（株）、（株）ゆう幸

②次世代ユニコーン事業者枠

（概ね10億円以上の売上規模を目指す事業者：1件）

- ・上限額：400万円
- ・支援事業者：（有）御献上カスティーラ

【補助率】 2/3以内



ロボットアームの設備導入

(3) デジタルを活用した食のリーディングカンパニー育成支援事業【新規】

28, 169千円

デジタル技術の積極的な導入による経営規模の拡大や生産性及び企業価値の向上に資する取組等に必要な経費を補助する。

【補助対象】

①通常枠（概ね20億円以上の売上規模を目指す事業者：2件程度）

- ・上 限 額：1,000万円
- ・補助期間：1事業者当たり最長2年間

②次世代ユニコーン事業者枠（概ね10億円以上の売上規模を目指す事業者：1件程度）

- ・上 限 額：400万円
- ・補助期間：1事業者当たり最長2年間

③デジタル化重点枠（デジタル技術導入への投資を特に重点的に行う事業者：1件程度）

- ・上 限 額：400万円
- ・補助期間：1事業者当たり1年間

【補助率】 2/3以内

【補助要件】 ①及び②については、事業経費の10%以上を、③については、事業経費の50%以上をAI、IoTなどのデジタル技術導入に投資することを条件とする。

(4) 食品事業者クリエイティブ支援事業 570千円
食品事業者同士や異業種との連携・協業の取組を推進するための交流会を開催する。

3 予算額

59,027千円

デジタル田園都市国家構想交付金活用予定	14,056千円
一般財源	44,945千円
諸収入	26千円

(1) 食品事業者連携促進事業

6,119千円

内 訳	・人件費（コーディネーター）	5,121千円
	・旅 費	844千円
	・需用費	36千円
	・役務費	5千円
	・使用料及び賃借料	113千円

(2) 食のリーディングカンパニー育成支援事業	24, 169千円
内 訳	
・旅 費	57千円
・需用費	50千円
・役務費	24千円
・使用料及び賃借料	38千円
・負担金補助及び交付金	24, 000千円
(3) デジタルを活用した食のリーディングカンパニー育成支援事業	28, 169千円
内 訳	
・旅 費	57千円
・需用費	50千円
・役務費	24千円
・使用料及び賃借料	38千円
・負担金補助及び交付金	28, 000千円
(4) 食品事業者クリエイティブ支援事業	570千円
内 訳	
・旅 費	10千円
・需用費	7千円
・役務費	5千円
・委託料	538千円
・使用料及び賃借料	10千円
委託料の内訳	
・異業種交流会開催経費等	462千円
・事務費	76千円

1 目的

J R ローカル線の維持・活性化を図るため、県内の沿線自治体間の情報共有や連携を強化するとともに、特に厳しい経営環境にある J R 花輪線及び北上線の利用拡大に向けた取組を支援する。

2 概要

- (1) 岩手県と協調した沿線自治体支援事業 6, 244千円
- ① J R 花輪線及び北上線活性化対策自治体会議の開催 244千円
沿線市町及び秋田・岩手の両県が出席し、路線の活性化や今後の取組方針等について協議を行う。
- ② J R ローカル線利用促進事業費補助金【新規】 6, 000千円
花輪線及び北上線の利用促進に向けた沿線自治体等による取組を支援する。
・補助対象：各沿線の利用促進協議会又は沿線市
・補助率：1/2以内

- (2) 秋田県ローカル線維持・活性化協議会の開催 880千円
県内 J R ローカル線の沿線自治体や関係交通機関が出席し、情報や課題を共有するとともに、今後の取組の方向性等について協議を行う。

3 予算額

- (1) 岩手県と協調した沿線自治体支援事業 7, 124千円
- 内訳 (6, 244千円)
- ・旅費 79千円
 - ・使用料及び賃借料 165千円
 - ・負担金補助及び交付金 6, 000千円
- (2) 秋田県ローカル線維持・活性化協議会の開催 880千円
- 内訳 (880千円)
- ・報償費 100千円
 - ・旅費 100千円
 - ・需用費 70千円
 - ・役務費 10千円
 - ・使用料及び賃借料 600千円



鹿角花輪駅100周年記念カード
(利用促進協議会事業)



北上線無料で乗ろう！キャンペーン
(J R ・利用促進協議会共催事業)

秋田空港利用促進事業について

交通政策課

1 目的

秋田空港における航空ネットワークの維持・拡充と交流人口の拡大を図るため、航空会社や旅行会社と連携した利用促進策を実施する。

2 概要

(1) 航空会社と連携した利用促進事業 11,000千円

航空会社と連携し、航空券とバス・タクシーを一体的に予約・決済できるシステムの導入や、冬季のダイナミックパッケージ割引、若年層向け運賃支援など、各就航路線の特性に応じた効果的な利用促進策を行う。

(2) 新たな旅行商品造成・定着促進事業 2,000千円

旅行会社に対し、秋田空港を利用した新たな旅行商品の造成を支援する。

(3) 秋田空港官民連携事業 1,030千円

官民が連携した利用促進事業を行うため、秋田空港利用促進協議会に対し負担金を支出する。

3 予算額 14,030千円

((1) 及び (2) はデジタル田園都市国家構想交付金活用予定)
(負担金補助及び交付金)



航空会社の特設サイト



(株)北海道エアシステムの機材
(札幌丘珠線)

大館能代空港三往復運航定着支援事業について

交通政策課

1 目的

民間アドバイザーの助言をもとに、航空会社と連携した誘客拡大策や利用促進協議会を母体とした取組を推進し、大館能代空港の三往復運航の定着と交流人口の拡大を図る。

2 概要

(1) 空港アドバイザー配置事業 1, 800千円

大館能代空港利用促進協議会に、専門的な知見や経験を有する民間アドバイザーを引き続き配置し、指導・助言を得ながら、効果的な利用促進に取り組む。

- ・アドバイザー：(株)南紀白浜エアポート 代表取締役社長 岡田 信一郎 氏
- ・期間：令和6年4月～令和7年3月
- ・対象経費：謝金及び招へい旅費等（負担割合 県1/2、協議会1/2）

(2) 空港リピーター創出事業 7, 300千円

①航空会社と連携したターゲット型利用促進事業 4, 000千円

航空会社の有する顧客情報を活用したデジタルマーケティングや、冬季のダイナミックパッケージ割引等を実施する。

②新たな旅行商品造成・定着促進事業 3, 300千円

旅行会社に対し、大館能代空港を利用した新たな旅行商品の造成を支援する。

(3) 大館能代空港官民連携事業 2, 800千円

官民が連携した利用促進事業を行うため、大館能代空港利用促進協議会に対し負担金を支出する。

3 予算額 11, 900千円

((1) 及び (2) はデジタル田園都市国家構想交付金活用予定)
(負担金補助及び交付金)



セミナーで講演する岡田氏



大館能代空港25周年セレモニー
(令和5年7月)

1 目的

住民生活や地域社会に必要なバス路線等の運行や、地域の実情に即したコミュニティ交通への移行等を支援することにより、コンパクトで持続可能な地域公共交通網の構築を図る。

2 概要

(1) 乗合バス路線維持確保事業 128,459千円

バス路線を確保するため、バス事業者等に対し、運行経費等の一部を補助する。

①地方バス路線運行対策費補助 75,607千円

- ・補助対象：広域的・幹線的な路線の運行経費（20系統）、車両減価償却費（3両）
- ・補助率：国1/2（事業者への直接補助）、県1/2

②生活バス路線維持費等補助 52,852千円

- ・補助対象：市町村が助成する生活バス路線の運行経費（45系統）
- ・補助率：県1/2、3/8、1/8（乗車密度（※）により3段階に区分）
- ※起点から終点まで平均して乗客が何人いるかを算出した数値

(2) コミュニティ交通運行支援事業 143,353千円

地域内の生活交通を確保するため、市町村に対し、運行経費の一部を補助する。

①地域内フィーダー系統確保維持費補助 86,816千円

- ・補助対象：市町村が運営する乗合タクシー等で国の地域内フィーダー系統（※）補助金の対象となっているもの（102系統）
- ※（1）①の広域的・幹線的なバス路線等に接続する補完的な路線
- ・補助条件：国庫補助上限額が運行経費の欠損額の1/2を下回った場合にその差額を補助

②コミュニティ交通運行費補助 50,298千円

- ・補助対象：市町村が運営する乗合タクシー等（131系統）
- ・補助率：県1/2

③コミュニティ交通再編促進補助 6,239千円

- ・補助対象：路線バスからコミュニティ交通への再編における実証運行に要する経費
- ・補助率：県1/2



乗合バス・タクシー等

(3) 新たな交通サービス導入促進事業 11,255千円

①交通モード転換促進事業費補助

地域の実情に即したコンパクトなコミュニティ交通の円滑な導入を図るため、実証運行やデジタル技術の活用による利便性向上、運行の効率化等に向けた取組に係る経費の一部を補助する。

- ・補助対象：市町村、NPOなど各種団体
- ・補助率：1/2

②観光地域における交通サービス導入支援事業費補助

観光客を含む来訪者の移動手段を確保するため、交通不便地域に所在する観光地域への自家用有償旅客運送の導入に係る経費の一部を補助する。

- ・補助対象：市町村、NPOなど各種団体
- ・補助率：1/3



AI オンデマンドタクシーの予約画面

3 予算額 283,067千円

((3) はデジタル田園都市国家構想交付金活用予定)

(1) 乗合バス路線維持確保事業 128,459千円

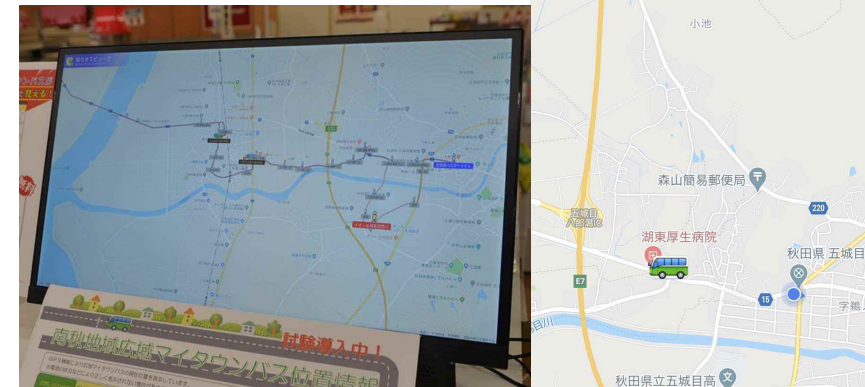
(負担金補助及び交付金)

(2) コミュニティ交通運行支援事業 143,353千円

(負担金補助及び交付金)

(3) 新たな交通サービス導入促進事業 11,255千円

内 訳	
・報償費	48千円
・旅 費	128千円
・使用料及び賃借料	79千円
・負担金補助及び交付金	11,000千円



バスロケーションシステムによる運行状況の表示

地域公共交通の確保・再編促進に向けた支援について

見直しの背景・課題

- 新型コロナの影響等によって利用者の減少に加えて乗務員不足が深刻化し、乗合バス路線の廃止・縮小や減便が相次いでいる。
- 生活交通の確保に向けて各地で路線の再編が進められており、地域の实情に即した交通モードの導入を図る必要がある。
- バス事業者では、乗務員不足により収益性の高い貸切・高速バスの乗務員を確保できず、収支が悪化している。



見直しの方向性

- 広域的・幹線的なバス路線は維持しつつ、極端に利用の少ない路線については、コンパクトで小回りの効くコミュニティ交通への円滑な移行を後押しする。

- I コミュニティ交通への誘導
- II 事業者の負担軽減

(共通) 市町村・バス事業者のサポート体制の強化

- 各市町村の地域公共交通会議を母体に、各地域における再編に向けた取組へのサポートを強化する。
- 特定の地域においては、運輸支局等とともに「プロジェクトチーム」を構成し、地域の实情に即した移動手段の導入を進める。

I コミュニティ交通への誘導

「コミュニティ交通運行支援事業」

主に市町村が運行するデマンド交通や自家用有償旅客運送などの運行経費、再編に要する経費の一部を補助する。

- ① 地域内フィーダー系統確保維持費補助
- ② コミュニティ交通運行費補助
- ③ コミュニティ交通再編促進補助

「新たな交通サービス導入促進事業」

地域の实情に即したよりコンパクトなコミュニティ交通の実証的な取組を支援するほか、観光地域における交通空白地有償運送導入を支援する。

- ① 交通モード転換促進事業
- ② 観光地域における交通サービス導入支援事業

II 事業者の負担軽減

「乗合バス路線維持確保事業」

バス事業者が運行する広域・幹線的な路線の運行経費の一部を補助する（一定の路線を維持しつつ再編を進める）。

- ① 地方バス路線運行対策費補助
- ② 生活バス路線維持費等補助

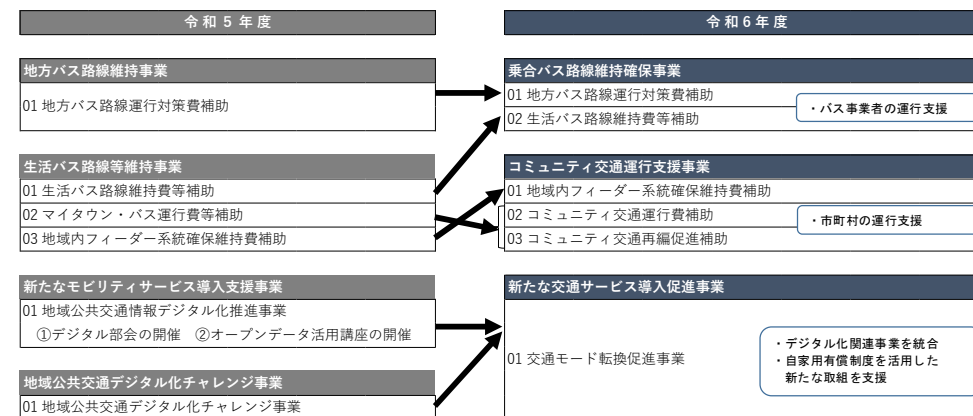
III その他

小規模な集落などへの移動については、スクールバスの混乗、「互助」による輸送のほか、4月にも限定的に認められる見通しであるライドシェアなど、あらゆる手段の活用を検討して、地域の实情に即した移動手段の確保を図る。

目指すところ

- 1 再編により、住民ニーズに適合した運行やサービス水準を維持
- 2 利用拡大・収支改善による市町村の負担縮減
- 3 事業者は収益性の高い貸切・高速バスの強化により経営体質を改善
- 4 持続可能な地域公共交通体系の実現

【参考】バス補助制度の新旧比較



■ 地域公共交通の補助制度の概念図

運行主体	バス事業者・法定協議会		交通事業者・市町村	市町村	
運行事業者	バス事業者		交通事業者・市町村	交通事業者・市町村・NPO・住民組織等	
運行形態	路線バス		コミュニティバス、乗合タクシー、デマンド交通 等		
補助制度	地方バス (地域間幹線系統)	生活バス	地域内フィーダー系統	コミュニティ交通 (運行費支援)	コミュニティ交通 (再編促進支援)
平均乗車密度					
対象系統	旧市町村をまたぐ広域的な系統 【例】大館・鷹巣線、五城目線、 横手大曲線 等	地域間幹線系統補助金対象外の 乗合バス路線 【例】能代・峰浜線、仁井田・御所野 線、横手・小安線 等	地域間幹線系統または鉄道に 接続する路線 【運行市町村】大館市、男鹿市、 横手市等、計12市町	地域と公共施設等の拠点を 結ぶ路線 【運行市町村】能代市、秋田市、仙 北市等、計13市町村	路線再編のため試験運行を 行う系統 【R6交付申請予定】大館市・ にかほ市
5人以上	 国1/2 県1/2 (全額補填)	 県1/2 市町村1/2	 国&県1/2 市町村1/2	 県1/2 市町村1/2	 県1/2 市町村1/2
3人以上5人未満					
1人以上3人未満 (市町村をまたぐ系統)					
1人以上3人未満 (市町村内完結系統)		市町村が独自に支援する場合 あり			
1人未満				市町村が負担	

※運行事業者…自らもしくは委託を受けて運行する事業者

1 目的

秋田内陸線の安全で安定的な運行を確保するため、鉄道事業者が行う設備整備等に対して補助するとともに、利用促進に向けた取組を支援する。

2 概要

(1) 鉄道軌道輸送対策事業 129,534千円

鉄道の安全対策に係る設備整備等に対して補助する。

- ・設備投資：踏切保安設備更新、橋りょう改修等（国1／3、県2／3）
- ・維持修繕：車両修繕、車両検査等（県1／2、基金1／2）

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 56千円

鉄道の維持確保及び経営基盤の安定化を図るため設置している基金に、基金運用益（受取利息）を積み立てる。

(3) 地方鉄道運営費補助事業 50,000千円

鉄道事業運営に必要な費用の一部を補助する。

- ・補助額：＜県＞5,000万円
＜北秋田市、仙北市、上小阿仁村＞計1億5,000万円

(4) 第三セクター鉄道利用促進事業 3,485千円

①三セク鉄道利用促進事業 2,085千円

沿線市や事業者、商工団体等で構成する「秋田内陸地域公共交通連携協議会」へ負担金を支出し、県内外へのPRや学校行事での利用促進などを支援する。

②「秋田内陸線の旅」制作事業 1,400千円

沿線市や大館市、弘前市等で構成する「秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会」へ負担金を支出し、首都圏における観光情報の発信などを支援する。

3 予算額 183,075千円

(1) 鉄道軌道輸送対策事業 129,534千円 (負担金補助及び交付金)

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 56千円 (積立金)

(3) 地方鉄道運営費補助事業 50,000千円 (負担金補助及び交付金)

(4) 第三セクター鉄道利用促進事業 3,485千円
〔内訳 ・旅費 170千円 ・負担金補助及び交付金 3,315千円〕



秋田内陸線PR動画（春版）



観光列車 鉄の3兄弟

由利高原鉄道関連予算について

交通政策課

1 目的

鳥海山ろく線の安全運行と安定的な運営を図るため、鉄道事業者が行う設備整備等に対して補助するとともに、利用促進に向けた取組を支援する。

2 概要

(1) 鉄道軌道輸送対策事業 35,000千円

鉄道の安全対策に係る設備整備等に対して補助する。

- ・維持修繕：車両検査（県1/2、基金1/2）

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 22千円

鉄道の維持確保及び経営基盤の安定化を図るため設置している基金に、基金運用益（受取利息）を積み立てる。

(3) 地方鉄道運営費補助事業 18,000千円

鉄道事業運営に必要な費用の一部を補助する。

- ・補助額：＜県＞1,800万円
＜由利本荘市＞令和5年度経常損失額から県補助額を差引いた額

(4) 第三セクター鉄道利用促進事業 750千円

由利本荘市や事業者、商工団体等で構成する「鳥海山ろく線運営促進連絡協議会」へ負担金を支出し、旅行会社への営業活動やパンフレット作成などを支援する。



鳥海山ろく線PR動画



鳥海おもちゃ列車（車内）

3 予算額 53,772千円

(1) 鉄道軌道輸送対策事業 35,000千円（負担金補助及び交付金）

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 22千円（積立金）

(3) 地方鉄道運営費補助事業 18,000千円（負担金補助及び交付金）

(4) 第三セクター鉄道利用促進事業 750千円（負担金補助及び交付金）

1 目的

燃料等の価格高騰により影響を受けている三セク鉄道の利用を喚起するほか、三セク鉄道の省エネルギー対策や乗合バスの利便性向上、乗合タクシー事業者の人材確保対策を支援することにより、地域への誘客拡大と交通ネットワークの維持・拡充を図る。

2 概要

- (1) 三セク鉄道海外・県外誘客促進事業 9, 246千円
- ①インバウンド向け営業ツール作成費負担金 5, 346千円
- 三セク鉄道の海外向けPRに使用するパンフレット等を翻訳・作成するため、秋田内陸地域公共交通連携協議会及び鳥海山ろく線運営促進連絡協議会に対し、負担金を支出する。
- ・負担額：秋田内陸地域公共交通連携協議会（秋田内陸線） 4, 136千円
 - 鳥海山ろく線運営促進連絡協議会（鳥海山ろく線） 1, 210千円
- ②海外・県外団体ツアー獲得支援補助金 3, 900千円
- 海外及び県外の団体ツアーに対し、三セク鉄道の貸切利用の拡大を促すため、貸切列車の利用料金の割引分を補助する。
- ・補助率：割引分を県と鉄道事業者で1/2ずつ補助
 - ・補助上限額：秋田内陸縦貫鉄道（株） 2, 100千円
 - 由利高原鉄道（株） 1, 800千円
 - ・実施期間：令和6年4月～令和7年2月



秋田内陸線

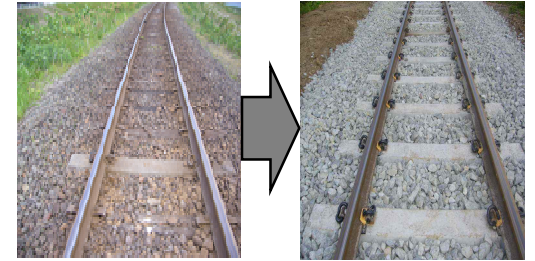


鳥海山ろく線

(2) 三セク鉄道省エネ対策事業 79,600千円

列車運行時の省エネ化に資する軌道整備等に要する経費を補助する。

- ・補助対象：秋田内陸縦貫鉄道(株) 56,600千円
由利高原鉄道(株) 23,000千円
- ・補助率：10/10
- ・実施期間：令和6年4月～令和7年2月



三セク鉄道軌道整備箇所
(左：改良前 右：改良後)

(3) クレジットカード決済システム導入支援事業【新規】 9,500千円

インバウンドを含めた観光利用の多い乗合バス路線について、クレジットカードやモバイル端末等によるタッチ決済システムの導入経費の一部を補助する。

- ・補助対象：県内の乗合バス事業者
- ・対象経費：車載器導入経費、プログラム構築費等
- ・補助率：1/2 (国庫補助を活用する場合は、国庫補助残の1/2)
- ・導入時期：令和6年7月頃



クレジットカードによる
タッチ決済システム (イメージ)

(4) コミュニティ交通担い手確保支援事業【新規】 3,500千円

乗合タクシーを運行する事業者が負担した乗務員の第二種免許取得に係る費用の一部を補助する。

- ・補助対象：県内の乗合タクシー事業者
- ・補助率：i) 事業者が給与水準を向上又は県外在住者を雇用した場合 1/2 (1人当たりの上限額100千円)
ii) 上記以外の場合 1/4 (1人当たりの上限額50千円)
- ・実施期間：令和6年4月～令和7年2月

3 予算額

101,846千円

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)
(負担金補助及び交付金)

県民読書環境整備事業について

文化振興課

1 目的

「秋田県民の読書活動の推進に関する条例」及び「第3次秋田県読書活動推進計画」に基づき、県民が読書に親しみやすい環境づくりや県民運動を推進する。

2 概要

(1) 地域読書活動推進事業

2,980千円

子どもの読書環境を整備するため、県民寄贈の絵本や児童書を手入れした上で保育所や放課後児童クラブ等へ配布する。

【読んだッチ・リレー文庫について】

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/31989>

(2) 県民読書の日啓発事業

2,021千円

11月1日の「県民読書の日」にちなみ、多くの人に秋田への愛着を深めてもらうとともに、広く読書に親しむ気運を高めるため、「ふるさと秋田文学賞」の作品を募集し作品集を制作する。

(3) 「楽しく読書！」県民運動推進事業

7,143千円

多くの県民が読書を楽しく身近なものとして捉え、本を手にとる機会が増えるよう、読書と親和性があり知名度の高いタレントによるトークライブを行う。

- ・実施時期：令和6年11月（予定）
- ・会場：秋田市内
- ・委託先：企画提案競技により選定



読んだッチ・リレー文庫



読書の杜トークライブ動画（5年度）

(4) 読書活動リトライ事業【新規】 2,700千円

「聞く読書」をコンセプトに、仕事や家事等により読書から疎遠になっている県民に対して、再度、読書に触れてもらうきっかけとして、朗読やオーディオブックを紹介するほか、文学で取り上げられている音楽を演奏するイベントを行う。

- ・実施時期：令和7年2月（予定）
- ・会場：秋田市内
- ・委託先：企画提案競技により選定



ふるさと秋田文学賞作品の朗読

3 予算額 14,844千円

(諸収入14千円、一般財源14,830千円)

(1) 地域読書活動推進事業 2,980千円

内 訳	{	<ul style="list-style-type: none"> ・報酬 2,813千円 ・旅費 53千円 ・需用費 44千円 ・役務費 60千円 ・使用料及び賃借料 10千円 	}
-----	---	---	---

(2) 県民読書の日啓発事業 2,021千円

内 訳	{	<ul style="list-style-type: none"> ・報償費 1,410千円 ・旅費 151千円 ・需用費 331千円 ・役務費 129千円 	}
-----	---	---	---

(3) 「楽しく読書！」県民運動推進事業

7, 143千円

内 訳

・報償費	60千円
・旅 費	437千円
・需用費	113千円
・役務費	5千円
・委託料	6, 510千円
・使用料及び賃借料	18千円

委託料の内訳

・出演者謝金	1, 650千円
・印刷製本	706千円
・広報掲載	1, 584千円
・ウェブ広告	590千円
・動画制作・配信	660千円
・会場使用料等	1, 320千円

(4) 読書活動リトライ事業

2, 700千円

(委託料)

委託料の内訳

・出演者謝金	990千円
・会場使用料等	946千円
・広報、事務費	764千円

文化芸術による地域交流活性化事業について

文化振興課

1 目的

専門的な知見等を有するプロのアーティスト等との交流により、県民が文化芸術に親しむ機会の創出や本県の文化芸術を担う若手の育成を図り、県内における文化活動と地域の活性化につなげる。

2 概要

(1) 音楽活性化アウトリーチ (※) 事業 3, 475千円

①小中高校生を対象としたアウトリーチ 2, 438千円

小中高校にプロの演奏家を派遣し、ミニコンサートや演奏指導を行う。

- ・実施時期：令和6年8月（予定）
- ・会場：県南地域の小中学校
 県北地域の高校
- ・出演者：東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ・委託先：(一社)東京藝術大学芸術創造機構（予定）

※アウトリーチ：文化芸術に興味、関心を持たせることを目的としてプロのアーティストを地域の学校に派遣し、ワークショップやミニコンサートを行う普及活動



音楽アウトリーチ（小学校）



音楽アウトリーチ（高校）

②一般県民を対象としたアウトリーチ 1,037千円

プロの演奏家による公開での演奏指導や共演を行う。

- ・実施時期：令和6年12月（予定）
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハス ほか
- ・出演者：東京藝術大学 社会連携センター非常勤講師 上野耕平（サクソ奏者）
- ・委託先：（一社）東京藝術大学芸術創造機構（予定）

(2) 美術活性化アウトリーチ事業 1,075千円

①小中学生を対象としたアウトリーチ 1,000千円

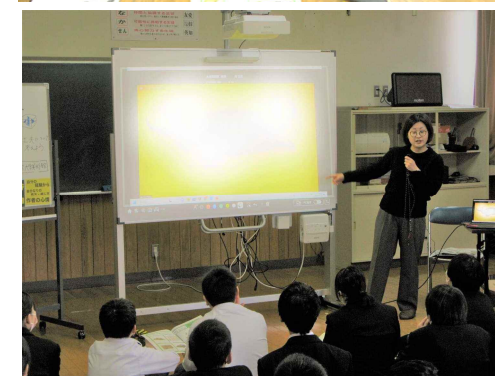
普段目にする機会が少ない美術館所蔵作品を題材とした「対話型オンライン鑑賞」を実施する。

- ・実施時期：令和6年10月（予定）
- ・会場：県央地域の小中学校
- ・解説者：東京藝術大学 大学美術館学芸員等
- ・委託先：東京藝術大学（予定）

②高校生を対象としたアウトリーチ 75千円

秋田県美術展覧会デザイン部門に出品された作品に対し、講評・アドバイスを行う。

- ・実施時期：令和6年6月（予定）
- ・会場：秋田市内
- ・講師：秋田公立美術大学 教員等



美術アウトリーチ（中学校）

3 予算額 4, 550千円

((一財) 地域創造からの助成金2, 300千円、一般財源2, 250千円)

(1) 音楽活性化アウトリーチ事業 3, 475千円

内 訳	・旅 費	47千円
	・需用費	400千円
	・役務費	100千円
	・委託料	2, 738千円
	・使用料及び賃借料	190千円
委託料の内訳	・講師謝金	1, 050千円
	・交通、宿泊費	1, 238千円
	・企画管理	450千円

(2) 美術活性化アウトリーチ事業 1, 075千円

内 訳	・旅 費	24千円
	・需用費	50千円
	・役務費	50千円
	・委託料	764千円
	・使用料及び賃借料	187千円
委託料の内訳	・講師謝金	300千円
	・交通、宿泊費	148千円
	・企画管理	316千円

総合生活文化会館リニューアル事業について

文化振興課

1 目的

総合生活文化会館（アトリオン）の建物、設備及び備品について、適正な施設環境を確保するため、指定管理者や関係機関等と協議の上、計画的に修繕等を実施する。

2 概要

アトリオンは、県、秋田市及び日本生命保険相互会社の3者が区分所有しており、県の持分に係る設備修繕等に要する経費を計上する。

(1) 総合生活文化会館リニューアル事業

項目	内容	金額(千円)
経年劣化対策		73,322
共用部	電気・空調設備、機械式駐車場設備修繕等	22,246
専用部	電気・空調設備、音楽ホール舞台設備修繕等	51,076
省エネルギー対策改修		62,186
専用部	音楽ホール舞台照明LED化	62,186
備品等の整備	会議用設備	701
	小計	136,209

・委託先：大星ビル管理(株) (予定)



アトリオン

(2) 総合生活文化会館長寿命化事業

項目	内容	金額(千円)
共用部	受変電設備、非常用発電設備修繕等	42,714
	小計	42,714
	合計	178,923

・委託先：大星ビル管理(株) (予定)

3 予算額

178,923千円

〔	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用予定	62,186千円
	県債	38,400千円
	一般財源	78,337千円

(1) 総合生活文化会館リニューアル事業

136,209千円

内 訳	〔	・委託料	135,508千円
		・備品購入費	701千円
委託料の内訳	〔	・修繕等の管理・施工（共用部）	22,246千円
		・修繕等の管理・施工（専用部）	113,262千円

(2) 総合生活文化会館長寿命化事業

42,714千円

委託料の内訳	〔	・修繕等の管理・施工（共用部）	42,714千円
			(委託料)

あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業について

文化振興課

1 目的

あきた芸術劇場ミルハスにおいて、質の高い音楽の鑑賞機会を提供することにより、県内における文化芸術の振興と地域のにぎわい創出を図る。

2 概要

県出身の実力派音楽家と若手音楽家等による様々な楽器編成で多彩なプログラムからなるコンサートを開催するとともに、音楽愛好家を対象としたアウトリーチを実施する。

- ・開催日：令和7年1月25日（土）、26日（日）
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハス
- ・実施主体：県、秋田市、文化芸術団体等で構成する実行委員会（予定）
- ・総事業費：6,357千円（県5,304千円、入場料収入等1,053千円）



ミルハス開館1周年記念公演

3 予算額

	7,595千円
((一財) 地域創造からの助成金2,600千円、一般財源4,995千円)	
内 訳	
・旅費	164千円
・需用費	1,824千円
・役務費	303千円
・負担金補助及び交付金	5,304千円

1 目的

「スポーツ立県あきた」の実現に向け、各競技団体が行う選手強化の取組を支援するとともに、優れた素質を有するジュニア層の発掘を行い、高校卒業までの一貫指導による育成・強化を図る。

2 概要

- (1) スポーツ王国づくり強化事業 190,373千円
- ①選手強化対策等への支援 96,480千円
 競技団体が実施する選手強化対策事業に対して補助する。
 ・補助対象：国民スポーツ大会競技41団体（種目別延べ48団体）
- ②スポーツ医科学サポート 16,152千円
 県スポーツ科学センターにおいて選手に対する医科学サポートを実施する。
- ③競技力向上対策の実施 77,078千円
 選手の育成・強化のための諸施策や競技団体への指導など、県スポーツ協会と連携した競技力向上対策を実施する。
 ・委託先：（公財）秋田県スポーツ協会（予定）
- ④強化策検討部会の開催 663千円
 外部有識者の意見を聞きながら、競技力向上対策の効果を検証するとともに、今後の取組について検討を行う。
- (2) アスリート輩出のためのタレント発掘事業 6,978千円
 ジュニア期から優れた素質を有する選手の発掘・育成・強化に向け、AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクトを実施する。
 ・対象競技：フェンシング、スピードスケート、ライフル射撃

特別国体での活躍事例



バスケットボール成年男子5連覇



フェンシング総合優勝

(3) チームAKITA強化事業 55,867千円

①チームAKITA強化・育成システム 30,514千円

県中学・高校選抜選手に対する定期練習会の開催等により、個々のレベルに応じた強化を通じてジュニア層全体のレベルアップに取り組むほか、上級資格の取得を目指す指導者を養成する競技団体に補助する。

- ・補助対象：10指定競技（スピードスケート、スキー、陸上競技、新体操、レスリング、相撲、ラグビーフットボール、卓球、空手、ローイング）

②チームAKITAスタートアップ支援 14,800千円

小中学生及び高校生を対象に各地区や県全体による合同練習会の開催等により、選手個々のレベルに応じた適切な指導を行う競技団体に補助する。

- ・補助対象：県内の競技団体（①を除く。）

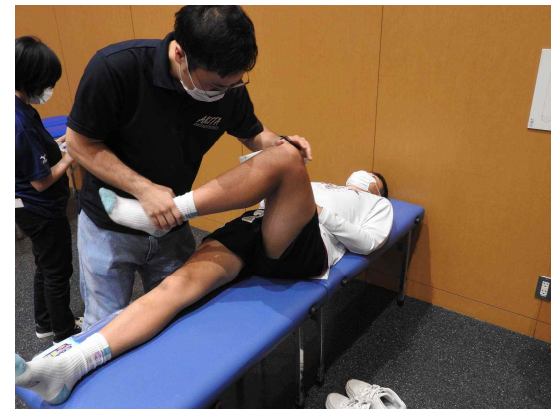
③中学生強化選手の指定・育成 10,553千円

将来、国民スポーツ大会やインターハイ等で上位入賞が期待できる有望な中学生を強化選手に指定し、ジュニア育成アドバイザーによる競技力向上研修等を実施する。

- ・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会（予定）



チームAKITA強化・育成システム「強化練習」



中学生強化選手育成事業「メディカルチェック」

3 予算額

253,218千円

(1) スポーツ王国づくり強化事業

190,373千円

内 訳

・人件費	7,838千円
・報償費	3,563千円
・旅 費	2,544千円
・需用費	617千円
・役務費	1,056千円
・委託料	77,078千円
・使用料及び賃借料	940千円
・備品購入費	245千円
・負担金補助及び交付金	96,492千円

委託料の内訳

・県民スポーツ大会	1,518千円
・人件費	68,417千円
・事務費	7,143千円

(2) アスリート輩出のためのタレント発掘事業

6,978千円

内 訳

・報償費	350千円
・旅 費	5,521千円
・需用費	296千円
・役務費	311千円
・委託料	500千円

委託料の内訳

・育成プログラムの指導計画書作成・実施	500千円
---------------------	-------

(3) チームAKITA強化事業

55,867千円

内 訳

・旅 費	94千円
・委託料	10,553千円
・負担金補助及び交付金	45,220千円

委託料の内訳

・人件費（ジュニア育成アドバイザー）	6,984千円
・中学生強化選手育成	3,569千円

県有体育施設整備・改修事業について

スポーツ振興課

1 目的

県有体育施設について、利用者の安全・安心を確保するとともに、各種競技大会を支障なく開催できるよう施設・設備の改修等を実施する。

2 概要

①県立野球場

771,970千円

- ・経年劣化により雨漏りが発生している観客席等の改修
- ・経年劣化により故障が発生しているスコアボード設備更新の実施設計

②鹿角トレーニングセンター

243,980千円

- ・経年劣化により障害が発生している花輪スキー場ジャンプ競技システムの改修



県立野球場 観客席



鹿角トレーニングセンター
(左：花輪スキー場ジャンプ台 右：競技システム(表示盤))

③大館地区多目的ドーム	37,862千円
・経年劣化により障害が発生している自動火災報知設備の更新	
④県立総合プール	30,961千円
・経年劣化により障害が発生している複合火災受信機の改修	
・防火シャッター危険防止装置の設置	
⑤スポーツ科学センター	6,424千円
・寿命を迎えた地下電気室の直流電源装置用蓄電池の更新	
⑥能代山本スポーツリゾートセンター	1,045千円
・経年劣化により漏水が発生している消火ポンプ室給水管の修繕	

3 予算額

		1,092,242千円
	〔・スポーツ振興くじ助成金	182,985千円
	・県債	763,200千円
	・一般財源	146,057千円
内 訳	〔・需用費	38,430千円
	・委託料	2,080千円
	・工事請負費	1,051,732千円
委託料の内訳	〔・設計監理	209千円
	・実施設計	1,871千円

スポーツのすそ野拡大事業について

スポーツ振興課

1 目的

アスリートの県内就職や競技継続を支援することにより、将来、指導者としてジュニア世代を育成する「循環型の強化システム」の確立に向けた取組を進めるとともに、小中学生が身近な場所で様々な競技に触れる機会を創出すること等により、県内スポーツ人口のすそ野拡大を図る。

2 概要

(1) アスリートのキャリア支援 16,316千円

①アスリートと企業等のマッチングサポート事業 6,116千円

県内に就職し競技の継続を希望するアスリートと企業等とのマッチングサポートを実施する。

- ・実施内容：無料職業紹介事業による就職支援
就職推進アドバイザーの配置（1名）
アスリート就職説明会の開催 等

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会（予定）

【参考】あきたアスリート就職支援ホームページ

<http://www.akitaikyo.or.jp/job/>

②秋田県トップアスリート正規雇用奨励金 3,000千円

トップアスリート等を雇用した企業等に対し、競技レベルに応じて奨励金を支給する。

・支給額：100千円～1,000千円／人

③秋田県トップアスリート競技活動サポート補助金 7,200千円

トップアスリートの競技活動経費をサポートする企業等に補助する。

・補助上限：年1,200千円



アスリート支援・企業セミナー

(2) 来て、見て、やって、スポーツ体験 4, 101千円

①競技適性トライアル事業 2, 101千円

小中学生を対象に、自分の競技適性を知るためのスポーツ能力測定会を実施するとともに、様々なスポーツに興味を持ってもらうための体験会を開催する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会(予定)

②子どものスポーツ体験教室推進事業 2, 000千円

運動部活動の地域移行を見据え、小中学生を対象としたスポーツ体験教室をモデル的に実施する国登録済み等の総合型地域スポーツクラブに対して補助する。

・補助対象：総合型地域スポーツクラブ 4クラブ

(3) 女性アスリート支援 3, 478千円

女性アスリート特有の課題への対処方法を改善し、女子中高生が競技を継続しやすい環境をつくる。

- ・有識者等による女性アスリートサポート委員会の開催
- ・医師や栄養士等による講習会・相談会の実施
- ・女子中高生アスリートを対象とする血液検査の実施

(4) スポーツの推進に向けた体制整備 21, 244千円

①スポーツ振興事業委託 17, 744千円

スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなど、地域のスポーツ活動団体を支援することにより、県民がスポーツに親しむ機会を創出する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会(予定)

②スポーツ普及奨励事業 3, 500千円

県民を対象としたスポーツ普及・奨励事業に対して補助する。

・補助対象：(公財)秋田県スポーツ協会



スポーツ能力測定会&体験会



子どものスポーツ体験教室



女性アスリート講習会・相談会

3 予算額 45,139千円

(1) アスリートのキャリア支援 16,316千円

内 訳

〔 ・ 報償費 3,000千円
・ 委託料 6,116千円
・ 負担金補助及び交付金 7,200千円 〕

委託料の内訳

〔 ・ 人件費 4,060千円
・ アドバイザー活動 551千円
・ 就職支援セミナー 1,505千円 〕

(2) 来て、見て、やって、スポーツ体験 4,101千円

内 訳

〔 ・ 委託料 2,101千円
・ 負担金補助及び交付金 2,000千円 〕

委託料の内訳

〔 ・ 講師等謝金 110千円
・ 会場及び機器使用料 429千円
・ データ分析、アドバイス 1,320千円
・ 事務費 242千円 〕

(3) 女性アスリート支援 3,478千円

内 訳

〔 ・ 報償費 1,355千円
・ 旅 費 237千円
・ 需用費 115千円
・ 役務費 1,636千円
・ 使用料及び賃借料 135千円 〕

(4) スポーツの推進に向けた体制整備 21,244千円

内 訳

〔 ・ 委託料 17,744千円
・ 負担金補助及び交付金 3,500千円 〕

委託料の内訳

〔 ・ スポーツ表彰 1,341千円
・ スポーツ少年団運営 729千円
・ 人件費 15,674千円 〕

新県立体育館整備事業について

スポーツ振興課

1 目的

令和10年秋の開館を目指す新県立体育館の整備・運営の事業化に向けて、有識者等によるPFI事業審査会を開催するとともに、専門知識を有するコンサルタントから支援を得ながら、PFI法に基づく事業者選定の手続きを進める。

2 概要

(1) PFI事業審査会の開催等

要求水準書等の作成やPFI事業者の選定等を行うため、有識者等で構成される審査会を開催する。

- ・審査委員：学識経験者（スポーツ政策、建築等）、弁護士、県 6名以内
- ・開催日程：令和6年5月～12月 4回程度

(2) PFIアドバイザー業務委託（債務負担行為設定済）

要求水準書等の作成やPFI事業審査会の運営に当たり、コンサルタントから専門的・技術的な支援を受ける。

- ・内容：金融・法務、施設整備等の技術及びPFI事業審査会の運営に関する支援
- ・委託期間：令和5年10月～令和7年3月
- ・委託先：(株)日本経済研究所
(株)山下PMC

アリーナイメージ



3 予算額

50,632千円

使用料	348千円
一般財源	50,284千円

(1) PFI事業審査会の開催等

3,672千円

内訳	
・報償費	300千円
・旅費	1,376千円
・需用費	1,036千円
・役務費	360千円
・委託料	500千円
・使用料及び賃借料	100千円

委託料の内訳	・駐車場維持管理	500千円
--------	----------	-------

(2) PFIアドバイザー業務委託

46,960千円

(委託料)

委託料の内訳	・金融・法務等の支援	23,905千円
	・技術の支援	23,055千円

1 概要

鹿角市花輪スキー場において「第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」を開催する。

- ・大会名称：第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
- ・会期：令和7年2月13日（木）～16日（日）
- ・開催地：鹿角市花輪スキー場
- ・実施主体：（公財）日本スポーツ協会、文部科学省、秋田県、（公財）全日本スキー連盟、鹿角市
- ・参加者：全国から選手・監督など約1,800人
- ・開催競技：①アルペン競技（ジャイアントスラローム）
②ノルディック競技（スペシャルジャンプ、コンバインド、クロスカントリー）
- ・テーマ：「あきた鹿角国スポ2025」
- ・スローガン：「サキホコレ 君の勇姿を雪原に」

※ポスターデザイン(案)と併せて3/5に正式決定

2 予算額

130,375千円

内 訳

・国庫補助金	20,741千円
・（公財）日本スポーツ協会助成金	25,000千円
・スポーツ振興くじ助成金	60,000千円
・（公財）全日本スキー連盟助成金	3,000千円
・（公財）ミズノスポーツ振興財団助成金	2,000千円
・一般財源	19,634千円

委託料の内訳

・旅費	2,848千円
・需用費	5,618千円
・役務費	1,196千円
・委託料	5,264千円
・使用料及び賃借料	1,267千円
・負担金補助及び交付金	114,182千円
・大会ウェブサイト制作・運営	968千円
・スタートリスト制作	176千円
・県広報紙制作	1,128千円
・広報PR用のぼり旗制作	1,186千円
・PR広告掲出等	1,806千円



ポスターデザイン(案)

※画像から拡大したポスターを確認することができます。

第51回東北総合スポーツ大会開催事業について【新規】

スポーツ振興課

1 概要

本県において令和6年度国民スポーツ大会の東北ブロック大会を兼ねた「第51回東北総合スポーツ大会」を開催する。

- ・大会名称：令和6年度国民スポーツ大会東北ブロック大会(兼)第51回東北総合スポーツ大会
- ・主会期：令和6年8月23日(金)～25日(日)
- ・開催地：県内10市3町1村、県外1市1町1村
- ・実施主体：(公財)日本スポーツ協会、秋田県、(公財)秋田県スポーツ協会、開催市町村、東北地区競技団体等
- ・参加者：東北各県から選手・役員約6千人
- ・開催競技：国民スポーツ大会で実施される37競技

2 予算額

		44,642千円
内 訳	・(公財)日本スポーツ協会助成金	5,500千円
	・各県負担金(5県)	20,000千円
	・(公財)ミズノスポーツ振興財団交付金	550千円
	・参加料	6,000千円
	・協賛金	3,000千円
	・一般財源	9,592千円
委託料の内訳	・旅費	760千円
	・需用費	250千円
	・役務費	187千円
	・委託料	28千円
	・使用料及び賃借料	43,092千円
	・負担金補助及び交付金	187千円
	・大会ウェブサイトの構築・管理業務	187千円



令和5年度岩手県大会ウェブサイト

※画像からウェブサイトにジャンプします。

第51回東北総合スポーツ大会 競技日程と競技会場一覧(案)

競技名	開催市町村	競技会場	競技日程
1 水泳(水球)	秋田市	県立総合プール	7/27~28
	秋田市	県立総合プール	6/29~30
2 ローイング	大潟村	大潟漕艇場	7/19~21
3 カヌー(スラローム/ワイルドウォーター)	青森県西目屋村	目屋渓谷岩木川カヌー競技場	6/22
	山形県西川町	月山湖カヌー Sprint 競技場	7/19~20
4 ボウリング	秋田市	ラウンドワンスタジアム秋田店	7/12~14
5 ゴルフ	秋田市	太平山カントリークラブ	6/11~12
6 陸上競技	秋田市	県立中央公園泉陸上競技場	8/24~25
7 サッカー	にかほ市	TDK秋田総合スポーツセンター 他	8/8~11
8 テニス	秋田市	県立中央公園テニスコート	7/27~28
9 ホッケー	羽後町	羽後町多目的運動広場 他	8/22~25
10 ボクシング	秋田市	秋田市立体育館	9/6~8
11 バレーボール(6人制)	由利本荘市	由利本荘アリーナ	8/16~18
	秋田市	桂浜海水浴場特設会場	7/13~14
12 体操(新体操含む)	秋田市	県立体育館 他	7/5~7
13 バスケットボール	大館市	大館市樹海体育館	8/23~25
14 レスリング	秋田市	秋田市立体育館	8/24~25
15 ウェイトリフティング	三種町	三種町琴丘総合体育館	8/24~25
16 ハンドボール	湯沢市	湯沢市総合体育館 他	8/22~25
17 自転車競技	美郷町	美郷町自転車競技場 他	8/23~25
18 ソフトテニス	大館市	大館市高館公園テニスコート	8/23~25

競技名	開催市町村	競技会場	競技日程
19 卓球	秋田市	秋田市立体育館	8/23~25
20 軟式野球	横手市	赤坂総合公園野球場 他	8/23~25
21 相撲	三種町	三種町宮相撲場	9/21~22
22 馬術	仙北市	仙北市馬術競技場	7/13~14
23 フェンシング	北秋田市	北秋田市合川体育館	8/23~25
24 柔道	男鹿市	男鹿市総合体育館	8/24~25
25 ソフトボール	由利本荘市	由利本荘市ソフトボール場 他	8/23~25
26 バドミントン	美郷町	美郷町総合体育館	8/22~23
27 弓道	秋田市	県立武道館	8/17~18
28 ライフル射撃	由利本荘市	県立総合射撃場	8/23~25
29 剣道	秋田市	県立武道館	8/24
30 ラグビーフットボール	秋田市	八橋運動公園球技場 他	8/15~18
31 スポーツクライミング	秋田市	県スポーツ科学センター	7/19~21
32 アーチェリー	秋田市	県立新屋運動広場	8/24~25
33 空手道	秋田市	県立武道館	8/17~18
34 銃剣道	由利本荘市	由利本荘市総合体育館	8/25
35 クレー射撃	岩手県花巻市	花巻市クレー射撃場	8/25
36 なぎなた	大仙市	大仙市大曲体育館	8/24~25
37 アイスホッケー	秋田市	県立スケート場	12/7~8 12/14~15

スポーツツーリズム推進による交流拡大事業について【新規】

スポーツ振興課

1 目的

スポーツと観光・食・文化等が融合したスポーツツーリズムを推進するため、本県にゆかりのあるスポーツコンテンツを活用し、冬季誘客に向けた情報や魅力を多様なスポーツファン層に広く発信する。

2 概要

(1) スポーツチームを活用したアウェーツーリズム推進事業

1,472千円

東京事務所と連携し、県内トップスポーツチーム等のアウェーゲーム会場において、観光・物産ブースの設置、伝統文化の実演、大型ビジョン放映のほか、対戦相手チームのSNSを活用したキャンペーン等を実施する。



Jリーグ（物販ブース）



Bリーグ（大型ビジョン放映）



Wリーグ（ナマハゲ演出）



Tリーグ（大型ビジョン放映）

(2) スポーツ大使を活用した誘客促進事業

5, 531千円

「秋田県スポーツ大使」の東京ヤクルトスワローズ石川雅規選手、石山泰稚選手との連携により、球団のファン感謝デーにおいて、本県の観光・食・文化等の売り込みを行うほか、ファン向けのPR動画を作成し、SNS等で発信する。

- ・ 事業内容：「東京ヤクルトスワローズファン感謝デー」（11月下旬予定）での本県観光等の売り込み、PR動画の作成・発信
- ・ 事業期間：令和6年10月～令和7年2月（予定）
- ・ 委託先：（株）東京トリップ（石川雅規選手のマネジメント会社）（予定）



石川選手・石山選手のSNS（インスタグラム）

(3) スポーツ合宿推進事業

2, 000千円

県外のスポーツチーム等が県内で行うスポーツ合宿について、宿泊費の一部を補助する。

- ・ 補助要件：次の全ての要件を満たすこと
 - ① 県内で行う3泊以上の合宿や交流試合等であること
 - ② 県内のスポーツ団体又は地域住民との交流を行うこと
 - ③ 合宿後のアンケート調査に協力すること
- ・ 補助額：1人1泊当たり 1千円
- ・ 補助上限額：1団体当たり 300千円

【参考（動画）】田沢湖スポーツセンターでのスポーツ合宿（早稲田大学卓球部）

<https://www.youtube.com/watch?v=u9EV1oaQ-00>



(4) **スポーツ大会・イベント支援事業** 8,000千円
 県外から多くの参加者が見込まれ、かつ、参加者に対して本県の観光・食・文化等のPRを行うスポーツ大会・イベントについて、運営経費の一部を補助する。

① **観光融合型イベント** 3,000千円
 ・補助対象：県外参加者に対して売り込みや交流を行うスポーツ大会・イベント

・補助率：1/2
 ・補助上限額：冬季（11月～2月） 750千円
 冬季以外 500千円

② **トップアスリート大会** 3,000千円
 ・補助対象：トップアスリートが参加するスポーツ大会

・補助率：1/2
 ・補助上限額：1,000千円

③ **広域大会** 2,000千円
 ・補助対象：県内の2市町村以上が連携して行うスポーツ大会

・補助率：1/2
 ・補助上限額：2,000千円

【参考（動画）】AKITA Trail Run Festival in 太平山
<https://atrinfo.com/guest-runner>



(5) **スポーツツーリズムデータマネジメント活用事業** 1,000千円
 県外から試合観戦に訪れたサポーターを対象とした観光動向等の調査を実施し、再訪ニーズや地域活性化に資する効果を検証する。

・調査内容：居住地、交通手段、宿泊地、観戦日前後の行動、消費額、観光ニーズ 等
 ・委託先：企画提案競技により選定

(6) **トップスポーツチームを活用した誘客促進事業** 29,190千円
 県内トップスポーツチームが県内誘客を目的に実施する観光・食・文化の情報発信等に要する経費の一部を補助する。

・補助対象：秋田ノーザンハピネッツ、ブラウブリッツ秋田、秋田ノーザンブレッツ
 ・補助額：秋田ノーザンハピネッツ 11,000千円
 ブラウブリッツ秋田 11,000千円
 秋田ノーザンブレッツ 7,000千円

(7) **スポーツツーリズム推進事務費** 492千円

3 予算額

47,685千円

(「あきた元気!WAON」スポーツ振興に関する寄附金活用予定)

(1)スポーツチームを活用したアウェーツアーリズム推進事業		1,472千円
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 ・ 旅費 ・ 需用費 ・ 役務費 ・ 使用料及び賃借料 	<ul style="list-style-type: none"> 72千円 350千円 550千円 60千円 440千円
(2)スポーツ大使を活用した誘客促進事業		5,531千円
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 ・ 需用費 ・ 委託料 	<ul style="list-style-type: none"> 237千円 14千円 5,280千円
委託料の内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブース設置 ・ 動画制作 ・ 事務費 	<ul style="list-style-type: none"> 2,827千円 2,200千円 253千円
(3)スポーツ合宿推進事業		2,000千円 (補助金)
(4)スポーツ大会・イベント支援事業		8,000千円 (補助金)
(5)スポーツツアーリズムデータマネジメント活用事業		1,000千円 (委託料)
委託料の内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査実施 ・ 事務費 	<ul style="list-style-type: none"> 910千円 90千円
(6)トップスポーツチームを活用した誘客促進事業		29,190千円
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 ・ 負担金補及び交付助金 	<ul style="list-style-type: none"> 190千円 29,000千円
(7)スポーツツアーリズム推進事務費		492千円
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 ・ 役務費 ・ 旅費 	<ul style="list-style-type: none"> 360千円 48千円 84千円